

# ひっとプラン港北 日吉地区ニュース



## 地区計画目標

### 光と活力に満ちあふれる日吉

～一つひとつの活動がひかり、大きな活力に発展するまち～

◇わたしたちが目指すまち

- みんな元気で笑顔であいさつするまち 日吉
- ひろめよう笑顔たやさず明るいまち 日吉
- 新しいと なつかしさが繋がるまち 日吉
- みんなでたすけあい 災害をのりきるまち 日吉
- 住んでよかったと思えるまち 日吉

## 29年度の取組

### 『光と活力』福祉実践活動発表会開催！！

於：平成30年1月28日【慶応大学協生館】

- 1) 日吉宮前地区 【地域防災・災害時要援護支援について】
- 2) 日吉町地区 【駅前町内会の防災】
- 3) 箕輪地区 【水害を考えた箕輪町の昔と今】
- 4) 下田地区 【拠点本部と住民の連携】
- 5) 日吉本町地区 【障がい児者・高齢者・車いすの視点から】

防災を切り口とした「まち歩き」を通して、各町の歴史やまちづくり、避難場所の検討、防災拠点との連携など要援護者支援の視点でまとめたことを発表しました。

## ★各町ごとの活動

### 【日吉町】

多世代交流サロン「なかよし」の活動を通して、サロンまつりや心と体の健康づくりをしています

### 【日吉宮前】

宮前交流カフェ(認知症♥予防・応援カフェ)を30年1月～立ち上げ、月1回開催しています

### 【箕輪】

「WAIWAI みんなの箕輪クラブ」「子ども会」「ひだまりサロン」を通し子育て・交流のコミュニティづくりを進めています

### 【下田】

「自治会」「よってこ下田」「地域活動ホーム」「ケアプラザ」が協力して開催する「ふれあいまつり」では、参加者が各団体の催しやスタンプラリーを楽しんでいます

### 【日吉本町】

「なごみの会」で健康づくりや認知症予防にとりくむほか、「障がい児者のよりどころ ふれんど」の活動について、ほくほくフェスタで発表しました

## 30年度の取組



各地区で作成したマップを活用した取組を通して、住みよい日吉の町をめざします。

第3期計画5年間の共通テーマとして掲げた『防災から福祉を考える』の取組が3年目を迎えます。

各町ごとの手づくり防災マップづくりを目標に、

- ①気になっていたけれど確認できなかったこと
- ②防災マップとして必要な情報の検索

など、これまでと視点を変えたまち歩きを重ねて、マップの内容を充実させていきたいと考えています。

各町ごとに特徴のある取組も進めていますので、色々な行事にぜひご参加ください！！



# ひっとプラン港北 網島地区ニュース

## 地区計画目標

<未来へ 夢 育む これからのまち 網島>

◇わたしたちが目指すまち

○みんなが育てあい育ちあい 愛着のあるまち 網島

○だれもが元気で優しく 住み続けたいまち 網島

○防災防犯で安心安全 たすけあいのまち 網島

## 29年度の取組

網島地区では3つの部会に分かれて取組みを推進しています。各部会の取組みを紹介します。

### 交流・情報部会



網島ひっとプランニュース

地域への理解を深めるために情報発信（ホームページ・広報紙「網島ひっとプランニュース」年2回発行）や高齢者サロン（ふれあいの家・ふれあいサロン）など住民同士の交流のきっかけづくりに取り組んでいます。

## 30年度の取組

### 【交流・情報部会】

情報発信としてホームページの随時更新と、網島ひっとプランニュースの発行、高齢者サロンを引き続き開催します。引き続き様々な情報をお届けする予定です。

### 【子育て支援部会】

網島をふるさとと思ってもらえる地域づくりを目指すために、「子育てネットワーク会議」を開催し、意見交換を行います。また、地域としてできる子育て支援の企画などを検討していきます。

### 【見守り・支援部会】

連絡会を継続して開催し、課題の検討や各自治会町内会で行っている取組について情報共有することで、災害時要援護者支援を網島地区全体で推進します。

網島ひっとプランニュース

網島地区連合として災害時要援護者支援に取り組むための連絡会を開催。自治会町内会の代表者が集まり、支援の内容や状況などを確認し、情報交換しました。**防災カード・防災袋**の更新を行いました。

### 見守り・支援部会



防災袋

### 「子育てネットワーク会議」の様子



### 子育て支援部会

親子サロンやイベントの実施の他、地域で子育て支援に関わる団体や、幼稚園、保育園を含む施設が集まり、地域の子育ての様子について意見交換を行う「子育てネットワーク会議」を昨年引き続き開催しました。



# ひとつプラン港北 大曽根地区ニュース

◇わたしたちが目指すまち◇



OSONE TOWN  
ハートフル大曽根

いつまでも住みたいまち 大曽根  
交流の盛んなまち ささえあいのあるまち  
安全、安心なまち

## 29年度実施した新たな取組

**ホームページの開設** <http://www.heartful-osone.com/>

29年9月にホームページを開設し、イベントのお知らせ・報告、町内会のことなど、大曽根地区の情報を掲載しています。



### 地域防災拠点訓練の改善

連合町内会と協力し、防災拠点訓練の充実を検討し、29年度は、『受付カード』の導入や、地域の方が主体となった訓練を実施しました。訓練の様子はホームページをご覧ください。

【受付提出用】 所属の町会名に○をつけてください。	【本人用】
<b>A</b> あけぼの会・本町町会・親和会 東会・六地区町会	大曽根小学校地域防災拠点 受付カード  氏名: _____
<b>B</b> 大友会・桃友会・新生会・盟友会 興会・睦会・弧西会・南台町内会	
<b>C</b> 北部自治会・親交会・中央懇話会 ガーデンズ会・ドレッセ大倉山	
<b>D</b> 上本町会・上町会・真嶺会・中町会	

## 30年度 of 取組計画

### 交流・情報発信

ホームページ・イベントカレンダー・ニュース大曽根など、より多くの住民に情報が届くよう工夫し、イベントの参加者を増やし、交流を図ります。

### 見守り、支えあい

民生委員児童委員と町内会・ボランティアグループが連携し、主に高齢者を対象に、見守りささえあいのネットワークを充実させていきます。  
ボランティア団体の活動を支援し、新たな担い手の発掘に取り組んでいきます。

### 安全、安心

地域防災拠点訓練の充実・備蓄倉庫の改善などを行い、拠点訓練の参加者を増やしていきます。  
いつくるか分からない災害に備えるため、自助の力を高める取組を行います。  
町内会と連携し、災害時要援護者支援事業の取組を進め、顔の見える関係づくりを目指します。



# ひっとプラン港北 樽地区ニュース

## 地区計画目標

## <思いあいのまち 樽町>

◇わたしたちが目指すまち

人の輪がひろがり、顔が見えるまち  
みんなが助け合い、心のふれあうまち  
明るく挨拶、声をかけあう住みよいまち



### 情報

### 子育て

### 見守り

### 交流

## 29年度の取組

樽町のイベントをホームページに掲載し、SNSとも共有できるようにしました。また、地域の方からの情報も掲載しました。「イベント掲示板」を年2回発行し全世帯に配布しました。

親子で交通ルールを学ぶ「ちびたる交通安全教室」を2回開催しました。また、樽町の子どもたちと多世代が交流することができる「地域食堂」に向けた検討を行いました。

若い世代の転入者が多いですが、高齢者も増えています。地域の民生委員が中心となった高齢者の見守り活動や子育て世帯や支援が必要な方の理解を深める活動を行いました。

人と人との交流を広げる場として「移動動物園」「ふれあいのつどい」「歩こう会」等のイベントを開催しました。子どもから高齢者まで多世代の方々との交流が出来ました。

## 30年度の取組

ホームページを活用してイベント等の告知・報告をしていきます。ホームページでは、地域の方からの投稿や情報をお待ちしております。ぜひ、下記のホームページをご覧ください。

親子で交通ルールを学ぶ「交通安全教室」の開催（室内）。樽町ホームページの広報をして、地域情報を伝える活動を進めます。「地域食堂（仮称）」の開催に向けて、具体的な準備を進めていきます。

災害が発生した時の助け合いだけでなく、常日頃から顔の見える関係づくりが大切です。誰もが住みやすい樽町をつくるため、地域の方々で支え合っていくような活動に取り組みます。

子育てから高齢者まで、様々な世代に向けたイベントで交流を図るとともに、普段の地域活動にも積極的に参加してもらい、交流を深めるきっかけとなるような具体的な取り組みを進めていきます。



# ひっとプラン港北 菊名地区ニュース

## 地区計画目標

### みんなで支えあうまちづくり 菊名地区

～わたしたちが目指すまち～

- 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち
- 健康づくりと交流で元気に暮らせるまち
- 安全安心に暮らす環境が整うまち

## 29年度の取り組み

### 全地区共通

★民生委員が中心となり、スリーAを広める活動を進めました。



★生活安全安心メモの改訂作業を進めました。



### 篠原北

★坂の途中等でひとやすみできるスペースとして、ベンチを整備しました。



### 菊名北

★高齢者110番ステッカーのデザインを一新し、住宅や商店街等へ掲示し、啓発活動を進めました。



## 30年度の取り組み

- 認知症予防の「スリーA」の活動をよりいっそうひろめていきます。  
～あかるくあたまをつかってあきらめない、誰でもできる運動で元気に！
- 防災情報を追記し、最新の情報に更新をした生活安全安心メモを発行します。  
～いざというときに慌てないように生活情報を満載した便利メモを広めます！
- 災害時要援護者の名簿を活用して、日頃からの見守り支援の輪をひろげていきます。



# ひっとプラン港北 師岡地区計画ニュース

## 地区計画目標

### 〈わが町師岡－未来につなげる・住みよいまちづくり－〉

◇わたしたちが目指すまち

- ・「こんにちは」と挨拶できるまち 師岡
- ・みんなの知恵を生かして進むまち 師岡
- ・あたたかく地域が見守る子育てのまち 師岡
- ・こまったら相談してよと言えるまち 師岡

## 29年度の取組

### ・魅力的な地域活動

さまざまな地域活動を行い、その情報を発信しました。

### ・子育て支援

小学生が参加できるイベントや、世代を超えた交流の場を設けて活動しました。

### ・住民どうしの顔の見える関係

健康づくりや趣味など、多様な活動をきっかけに他団体との交流の輪を広げました。

### ・支援が必要な人の見守り

町内会と民生委員が連携して見守り活動を行い、災害時にそなえて見守りを強化しました。

〈New〉 料理教室や師岡子ども学習会など、新たな活動に取り組みました！！

## 30年度の取組

- ・町民皆さんの意見を聞き、前から住んでいる方も、新しく住む方も「この町って、やっぱり居心地がいいね」と思われるような広報活動、企画を行います。
  - ・地域で子どもを見守るグループが連携して子どもを育みます。子どもの身体能力をレベルアップするイベントを実践します。
  - ・ウォーキングや料理教室で地域交流を図ります。
  - ・支援の必要な人への理解の輪を広げます。認知症や障がい者への理解、啓発を進めます。
- 29年度に行った取組をさらに強化していきます！！



師岡子ども学習会



料理教室



# ひっとプラン港北 大倉山地区計画ニュース

## 地区計画目標

### 『あいの町 大倉山』

—ふれあい・支えあい・助け合い—

◇わたしたちが目指すまち

- ・住民一人ひとりがつながり、助け合いのできるまち 大倉山
- ・住民同士があいさつし合うことから、心を太っちょにしていくまち
- ・新しい住民が増えているまちであり、新旧住民や世代を超えて「ふれあい・支えあい・助け合い」、いざという時にも強い大倉山をつくっていかう
- ・住民みんなが積極的に地域活動に参加して、健康で住み良い町づくりをしよう

## 29年度の実施

1. 当地域では、大倉山地区社会福祉協議会が主体になって行う、高齢者への支援・青少年の見守り・子育て支援・元気づくりステーション・太尾ふれあいクラブによる高齢者への家事支援の活動等が福祉活動のベースになっています。それらは計画的に且つ継続して開催していますが、毎年新しい試みを追加することにより行事に新鮮さも加わり活性化し、地域に転入された方々と旧住民の交流も進んでいます。特に、当地区では、お子さんが増えており子育て世代の参加も活発になっています。
2. 上記と共に、安心して暮らせる住み良い町づくりを目指し、「大倉山夢まちづくり」「鶴見川かわまちづくり」「支えあいまつり」等の活動を、町内会・商店街・地域の団体等が中心になって、町ぐるみで推進しています。町づくりの一環として「花と緑のまちづくり」を推進していますが、今年度は太尾南公園・太尾堤緑道周辺の花壇や樹木の更なる充実をはかると共に、町全体を見渡しその他の地域にも花壇を順次整備し、地域の皆様の憩いの場づくりを拡充しています。



大倉山駅前通りの花壇



拠点センターの花壇

## 30年度の実施

1. 当地区は今、子どもが大変増えている状況であり、本年も引き続き子どもにとって健全な環境づくりに力を入れて活動します。学校と地域が連携した学齢期にある子どもの見守りが課題となります。又、未就園児と親御さんを対象にした子育て支援についても地区社協をはじめ、どろっぶ・町会等が諸活動をとおして地域ぐるみで応援します。
2. 当地域も高齢者世代が年々増加していますが、地区社協・シニアクラブ等の活動で支援の充実し、又健康寿命を延ばそうという取り組みを地域の皆様と共に推進していきます。
  - ・高齢者が憩えるサロンの充実、
  - ・高齢者の家事支援、
  - ・ボランティア&担い手の発掘、
  - ・元気づくりステーションやグラウンドゴルフなどによる健康づくり
3. 大倉山夢まちづくりの一環として花と緑の町づくりを推進します。地域に緑化活動団体のチャンネルも増やし、地域の憩いの場づくり、交流の場づくりを促進します。

# ひっとプラン港北 篠原地区ニュース

## 地区計画目標

## <わがまち篠原>

◇ わたしたちが目指すまち ◇

安全で安心して暮らせるまち  
 ひとひといがつくる篠原  
 子どもも大人もいきいき篠原  
 みんなで声をかけあう篠原

### 29年度の取組

- ◇ 「わがまち篠原」活動報告会の開催（平成30年3月17日）
- ◇ 各活動団体において、従来の事業の継続



活動報告会の様子

### 【主な活動】

篠原福祉  
ネット  
ワーク

しのはら  
相談室

子育て  
サロン  
らっこ

しのは  
ランド

コーヒー  
ふれんど  
しのはら

とも・とも  
篠原

ミニデイ  
サービス  
(9ヶ所)

しのはら  
人生  
一服亭

元気づく  
りステー  
ション

オレンジ  
しのはら

ホーム  
ページ

### 30年度の取組

1. わがまち篠原連絡会の開催（11月）
2. 活動団体それぞれの活動の充実
3. 活動団体同士の連携
4. 地域ケアプラザ、地域包括支援センター、地区センターとの連携
5. シニアを対象とした定期的な口コモ体操の開催
6. ホームページ「わがまち篠原」にて各団体が自主的にブログで発信できるように講習会を開催。

わがまち篠原		連絡先		お問い合わせ		連絡先		お問い合わせ	
港北地区	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要
港北地区	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要
地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要	地区概要

わがまち篠原ホームページ



# ひっとプラン港北 城郷地区計画ニュース

## 地区計画目標

### < たすけあうまち城郷 >

◇わたしたちが目指すまち

- 世代や立場を越えた交流が『ひろがるまち城郷』
- 担い手が広がり、活動が『つながるまち城郷』
- 助け合いや支援の輪が『とどくまち城郷』
- 必要な情報が伝わり、相談しやすい『安心のまち城郷』

## 29年度の取組

### 地域交流分科会

小机のみんなの居場所「ホッとカフェ」の充実と共に、鳥山や岸根にも「居場所作り」を進めました。

### 人材確保分科会

講座「城郷探検」を毎月開催し、城郷地区への理解を深める取組を行うと共に、特に、男性ボランティア（担い手）の育成に注力しました。

### 広報分科会

地域福祉活動のネットワーク化の一環として、地域で行われている福祉活動の見える化に取り組んでいます。

### 子育て分科会

「子育てサロン」の開催頻度を増やすために、小机スポーツ会館を会場にした「子ども運動会」開催や、障がい児サロンの「しろさと放課後プラザ」の継続実施を進めています。

### 見守り分科会

各自治会町内会で行っている見守り活動の継続と共に、今まで培ってきた見守り活動モデルやノウハウを、他地区への展開を支援するために事例発表等を行いました。

## 30年度の取組

※各分科会で取組を進めます。

**地域交流**：ホッとカフェ休日の場の利用促進、ブログ活用

**子育て**：「こどもの居場所」事業の周知・支援

「子育てサロン」の開催支援・「しろさと放課後プラザ」の継続実施

**見守り**：単身男性への見守り活動強化。防災拠点訓練等への小学生の参加呼びかけ

**人材確保**：地域の活動と連携して、人材育成の推進を検討

**広報**：イベントカレンダーの作成を検討、ネットワークの可視化を継続推進



# ひっとプラン港北 新羽地区ニュース

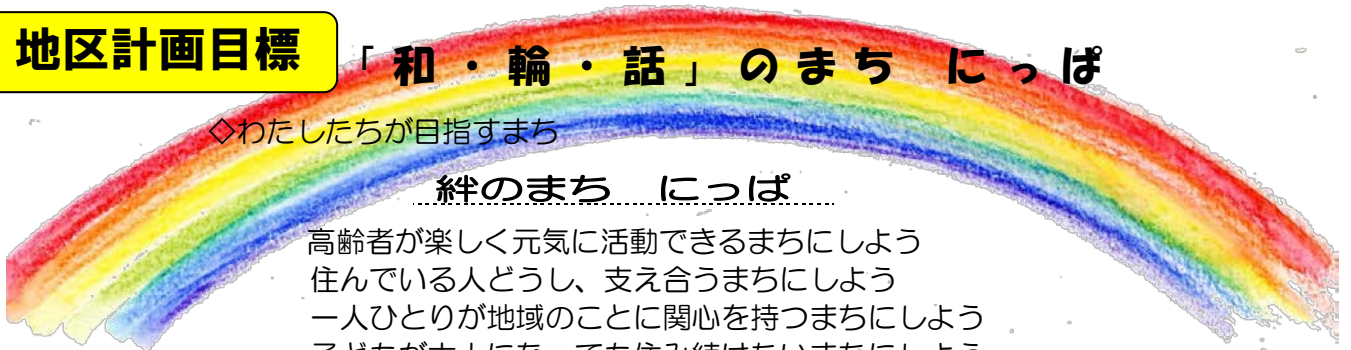
## 地区計画目標

「和・輪・話」のまち につば

◇わたしたちが目指すまち

絆のまち につば

高齢者が楽しく元気に活動できるまちにしよう  
 住んでいる人どうし、支え合うまちにしよう  
 一人ひとりが地域のことに関心を持つまちにしよう  
 子どもが大人になっても住み続けたいまちにしよう  
 お互いにあいさつをし、みんなで明るく安心できるまちにしよう



## 29年度の取組

～「和・輪・話」のまち につば～ を進めるため、町内会役員や民生委員、地域のボランティアなどが5つの部会をつくって活動しています。



男の料理教室



子どもが参加できるイベントの検討

## イベントカレンダーの発行



災害に備えた要援護者の把握



ウォーキング



大新羽音頭の普及

## 30年度の取組

- ・情報発信部会：人材発掘に取り組んでいきます。情報の発信方法について検討していきます。
- ・住民交流部会：「男の料理教室」の開催を予定しています。住民交流のイベントを検討します。
- ・健康づくり部会：大新羽音頭の普及やウォーキング等を通じて地区の健康づくりを進めます。
- ・子ども部会：引き続き、子どもが参加できる企画を検討していきます。
- ・見守り・支えあい部会：町内会ごとに支援が必要な人を見守る仕組みをつくりまます。

# ひっとプラン港北 新吉田地区ニュース

## 地区計画目標

### いいな！みんなのまち新吉田

地域とのつながりを大切に みんなが手をつなぐまち 新吉田

～支えあい明るく安心して暮らせるまち～

～世代間の交流 話し合いができるまち～

～なかよく健康にすごせるまち～



## 29年度の取組

4部会を中心とし、昨年度までの取り組みを拡充させながら、世代を越えて誰もがいきいきと暮らせるまちづくりに努めました。

### 【要援護者支援】

避難時に持参する避難者カードについて、新吉田オリジナルのものを作成し、啓発をすすめるとともに、日常的な相談窓口がすぐわかるよう工夫しました。また、各町会の避難訓練の状況、要援護者の見守り状況について情報交換をしました。

町内会の避難訓練でも使用予定です。

町内会	※避難所へは、この紙を持って避難してください。
避難者カード(兼 安否確認票)	No. _____
学校地域防災拠点	避難者 _____
備考(避難先(下線の列から選択は、必ず記入してください))	_____
避難した日	年 月 日 _____

### 【高齢者支援】

「さがしてネット」(認知症徘徊高齢者保護システム)の拠点登録状況を整理し、4回目となる徘徊模擬訓練(あすなる地区と合同)を行うとともに、拠点プレートの整備・拡充について具体的に検討をはじめました。



拠点のプレート

徘徊模擬訓練の様子



### 【子育て支援】

子育てサロン「よしだっこ」を拡充し、新生町内会館で「フリースペースよしだっこ」が始まりました。子育て世代が参加できる場所が、新吉田に増えています。



よしだっこで検索!

<http://yoshidakko.yokohama/>  
ブログもあります!

### 【健康づくり】

昨年たちあがった楽しく健康づくりを進める「新吉田やすらぎ塾」がいよいよ始動しました。お花見や七福神巡りウォーキングで健康増進、手打ちうどん体験や工場見学、ココロの健康づくりなど元気になる取り組みを企画しています。随時お仲間を募集中。お気軽にご参加を!

お問い合わせはやすらぎの家  
(☎591-6480) まで!



## 30年度の取組

【要援護者支援部会】オリジナル避難者カードを必要な世帯に配布し日頃の訓練に活かします。

【高齢者支援部会】「さがしてネット」の啓発を引き続き行いながら、プレートを更新します。

【子育て支援部会】「よしだっこ」「フリースペースよしだっこ」の安定した運営につとめます。

【健康づくり部会】「やすらぎ塾」が塾生の自主的な運営で活動できるよう工夫していきます。

# ひとプラン港北 新吉田あすなる地区ニュース

## 地区計画目標

<明るく 楽しく 支えあう ヒューマンネットワーク あすなる>

◇わたしたちが目指すまち **みんながコミュニケーションをとれるまち あすなる**

- ・こどもも大人も安心して安全に生活できる、活力あるまち
- ・誰もが困っている人に手をさしのべられるまち
- ・みんなが交流を深め、まちづくりに参加するまち

## 29年度の取組

**より多くの方が支援が必要な人への理解を深め、地域での見守りにつなげます。**

- ☆さがしてネット☆ 3/13 模擬訓練を実施。メール配信等での認知症の啓発も行いました。
- ☆次世代育成☆ 3/1 新田中学校の1年生(約280名)に、認知症の啓発講座を行いました。

**健康づくりなどの様々な活動を通し、住民同士の交流を進めます。**

- ☆健康づくり・サロン活動☆ 元気づくりステーションあすなる、シニアチア、老人会でのグランドゴルフ等が活発。
- ☆若い世代の理解と参加・異世代交流☆ 10/1 ふれあい運動会は全世代が参加。あすなるさわやかスポーツも活動中！

**災害に備えた取組を充実させます。**

- ☆災害時要援護者支援☆ 敬老の日の訪問で顔の見える関係を構築。2/14 日本赤十字社と連携し救急法講習会を実施。
- ☆防災訓練を通じた啓発活動☆ 在宅時の発災を想定した訓練を初実施。車いす等での移送も行いました。



★防災訓練・盆踊り・運動会や「さがしてネット」では、新田中学校の生徒さんも支え手側として大活躍！

## 30年度の取組

○「さがしてネット」の活動を充実させます。

★新しいプレートの作成、地域の行事などでのチラシ配布拡大など

○学校と連携し次世代育成に向けた取り組みを進めます。

★新田中学校の新1年生にむけた認知症の啓発講座を実施。

○健康づくりやサロンの活動、異世代交流を充実させます。

★あすなるさわやかスポーツは、年齢・性別問わずどなたでも気軽にご参加できます(会費無料)。  
ソフトバレー/卓球：毎月第2土曜・第4日曜 午後7時から 新田中学校体育館(運動靴持参)  
グラウンドゴルフ：毎月3回くらい(日曜・祝日：日時は抽選で決定) 新吉田小学校校庭(道具は不要)

★あすなる納涼祭り・盆踊りは8月4日(土)、ふれあい運動会は10月7日(日)です。

○災害時要援護者支援の取り組みを進めます。

○防災訓練を通じた啓発活動を行います。 ★防災訓練は5月27日(日)実施予定。ぜひご参加ください！

「徘徊かな？」と思ったらご連絡ください。  
**さがしてネット**  
**徘徊高齢者連絡所**  
新吉田あすなる地区社会福祉協議会

※連絡先が平生の場合は

昼 新吉田地域ケアプラザ 592-2151

※9:00~17:00以外の時間帯は、警察署へ連絡してください。

夜 港北警察署 546-0110

# ひっとプラン港北 高田地区ニュース

## 地区計画目標

### みんなが笑顔 助け合いのまち高田

#### ◇わたしたちが目指すまち

- ・おたがいさまの気持ちでひろげる助け合い
- ・同世代の交流や世代間の交流を進め、いっそう活気のあるまちにしよう
- ・思いやりと支えあいの心で、気軽に地域活動に参加してみよう



## 29 年度の取組

#### <災害時要援護者支援と日頃の見守り活動>

町内会ごとにできるだけ正確に要援護者を把握する取り組みを進めました。また、災害時の支援がスムーズに行えるよう、日頃の隣近所のおつきあいを大切にしています。

#### <顔の見える関係づくり～地域の活動団体懇談会～>

地域で活動する福祉活動団体同士がそれぞれの活動を知り、困った時には助け合える関係をつくりたいと考え、懇談会を開催しました。

#### <子育て支援・ふるさとづくり～子育てネットワーク会議～>

子育て支援に関わる方や団体、施設の職員などが集まり、地域での子育てについて意見交換を行いました。参加者が協力して「たかたん♥こどもまつり」を開催し、地域で子育て親子との交流を深めました。

#### <推進委員会>

2回開催し、取り組みの状況を確認しました。

「多世代が参加できるイベント、お祭り」「災害時の対応について」をテーマに意見交換も行いました。

## 30 年度の取組

自治会町内会や活動団体、高田にある施設などがそれぞれに活動を充実し、協力しながら少しずつ取り組みを進めていきます。高田に住む多くの方に、地域のイベントや活動に参加してもらい、活気あるまちにしていきたいと思っています。



たかたん♥こどもまつり



ひろがる

つながる

とどく

### 「ひっとプラン港北」(地域福祉保健計画)ってなに？

「誰もが自分らしく安心して暮らせるまち」を目指し、地域住民と関係団体、行政等が連携して地域の福祉保健課題の解決に取り組み、助け合いや支えあいのある地域づくりを進める為の計画です。区計画と地区ごとの計画を、区と区社協が一体的に策定しています。

(下記の「ひっとプラン港北」のホームページ参照)



### 計画の内容と進捗状況

#### 計画の柱1【ひろがる】－ 理解と参加のひろがりによる活かな地域づくり －

◎住民の趣味や特技を活かせる活動を通じて、地域活動に関心を持ってもらえるよう区・区社協・地域ケアプラザが支援し、新たなサービスが生まれています。

- ・趣味や健康づくり活動等を地域活動参加へのきっかけとする取り組み(男性向け講座など)
- ・学生と子育て支援拠点による子育て支援情報通知アプリ(ココアプリ)の共同開発

#### 計画の柱2【つながる】－ 人のつながりで進める安心なまちづくり －

◎住民等が主催する、子育てや健康づくり、特技等をいかした多様な交流の場が増えました。

- ・子どもの居場所※及び多世代交流の居場所づくり
- ・企業向けに認知症の理解に関する講座を開催

#### 計画の柱3【とどく】－ 支援がとどく仕組みづくり －

◎自ら相談しにくい困りごとを抱える方や支援が必要な方を速やかに把握し、支援する仕組みづくりを進めました。

- ・災害時に支援が必要な方を地域で支えるための具体的な見守りや訓練の実施
- ・認知症カフェの開催
- ・親と子のつどいのひろばの新規開設

29年度から始まりました！

#### ※「子どもの居場所づくりサポートモデル事業」について(港北区社会福祉協議会)

港北区社会福祉協議会が窓口となり、子どもが安心できる居場所づくりをとおして、地域や関係機関が連携し、見守り支え合うネットワークづくりを目指しています。

- ・活動支援ツールを整理：立ち上げや継続的な取り組みのために、運営支援などを行います。
- ・地域に根差した活動へ：子どもの居場所が地域に根ざし、子どもの日常적인見守りにつながるように、区と区社協が連携して、地域との協働を進めます。
- ・ネットワークづくり：子どもを行政・関係機関・地域住民と共に支えるネットワークを作ります。

